

令和3年9月2日
独立行政法人国民生活センター

家電から出る蒸気による乳幼児のやけどにご注意！ —炊飯器、ポット、ケトル、加湿器（スチーム式）について—

1. 目的

家電の中には稼働の際、高温の蒸気が出るものがあります。日常的に使用するものとしては、電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）等があります。もし、これらから出る高温の蒸気に触れてしまった場合、やけどを負う可能性が高く、大変危険です。特に乳幼児は、大人より皮膚が薄いため、やけどのダメージが皮膚の奥深くにまで及び、重傷化します。また、コロナ禍の中で家庭内で過ごす時間が増え、電気炊飯器等、これらの家電を利用する機会や頻度も高くなっているものと考えられます。

医療機関ネットワーク^(注1)には、2016年度以降の5年あまりの間に、電気炊飯器、電気ポットや電気ケトル、加湿器（スチーム式）の蒸気により乳幼児（0～5歳）がやけどを負った事故情報が56件^(注2)寄せられています。また、2021年2月には「医師からの事故情報受付窓口」（以下、「ドクターメール箱」とします。）^(注3)に加湿器（スチーム式）の蒸気によって植皮手術が必要となるようなⅢ度^(注4)の重篤なやけどを負ったという事故情報も寄せられました。

そこで、現在販売されている、これらの家電について、蒸気が完全に出ないことや、出る蒸気の温度や量を低減していることをうたったものを含め、それぞれから出る蒸気等の温度を調べるとともに、消費者へのアンケート調査により、各家電の使用環境ややけどの発生状況等を把握し、家電から出る蒸気によるやけどを防止するための留意点などについてとりまとめ、消費者へ情報提供することとしました。

(注1) 消費者庁と国民生活センターとの共同事業で、消費生活において生命または身体に被害が生じた事故に遭い、参画医療機関を受診したことによる事故情報を収集するもので、2010年12月から運用を開始しています。

(注2) 2016年4月～2021年6月末日までの伝送分。件数は本公表のために特別に精査したものです。

(注3) 消費者が商品・役務の利用等により事故に遭い医療機関を受診した情報を直接医師から得ることで、事故情報を早期に把握し、再発・拡大防止に役立てるため、2014年8月より「医師からの事故情報受付窓口」（愛称：「ドクターメール箱」）を開設しています。

(注4) やけどは深さによって、大きく分けるとⅠ度、Ⅱ度、Ⅲ度の3段階に分類されます。Ⅰ度は表皮まで、Ⅱ度は真皮まで、Ⅲ度は皮下組織まで傷害が及んだものです。

2. テスト実施期間

検体購入：2021年6月

テスト期間：2021年6月～7月

3. 今回調査対象とした蒸気が出る家電について

(1) 電気炊飯器

電気炊飯器は、圧力 IH 炊飯器、IH 炊飯器、マイコン炊飯器の3種類に分けることができます。各種電気炊飯器の中には、炊飯時に出る高温蒸気を製品の外に出さないように対策したというものもあります。蒸気レス、蒸気カット、蒸気セーブといった呼称で対策機能を表示している商品です。

(2) 電気ポット・電気ケトル

電気ポットは、一定量の水を沸かし、好きなときに湯が使えるよう保温しておくものです。電気ケトルは、必要な時に少量の湯を早く沸かすことを主目的としたもので、保温機能が付いていないものも多くあります。それぞれ蒸気によるやけどを防止するためとして、蒸気レスなどの対策機能を表示している商品もあります。

(3) 加湿器

加湿器は、スチーム式、気化式、超音波式、ハイブリッド式（加熱気化式）、ハイブリッド式（加熱超音波式）の5種類に分けることができます（表1参照）。スチーム式は、水を加熱して蒸気を出して加湿します。気化式は、水が浸み込んだフィルターに風を当てることによって水を気化させて加湿します。超音波式は、超音波で水を霧状の水滴に変えて加湿します。ハイブリッド式（加熱気化式）は、気化式にヒーターを組み合わせ、水が浸み込んだフィルターに温風を当てて、水を気化させながら加湿します。ハイブリッド式（加熱超音波式）は、超音波式とヒーターを組み合わせた方式で、水をヒーターで加熱してから超音波で水を霧状の水滴に変えて加湿します。これらの中でスチーム式が、出てくる蒸気の温度が最も高い方式になります。スチーム式の中には高温蒸気への対策機能として、空気と混ぜて、蒸気の温度を下げると表示した商品もあります。

表1. 加湿器の方式

方式	説明
スチーム式	ヒーターで水を加熱して蒸発させて、その湯気を空気中に放出して加湿します。
気化式	水を浸透させたフィルターにファンで風を当てて、気化させながら加湿します。
超音波式	超音波の振動によって水を霧状にして、ファンで空気中に放出して加湿します。
ハイブリッド式（加熱気化式）	水を浸透させたフィルターに温風を当てて、気化させながら加湿します。
ハイブリッド式（加熱超音波式）	ヒーターで加熱した水を超音波の振動によって霧状にして、ファンで空気中に放出して加湿します。

4. 国民生活センターに寄せられた事故情報について

医療機関ネットワークには2016年4月以降の5年あまりの間に電気炊飯器、電気ポットや電気ケトル、加湿器（スチーム式）の蒸気により乳幼児（0～5歳）がやけどを負った事故情報が、56件寄せられています（2021年6月末日までの伝送分）。また、2021年2月にはドクターメール箱に加湿器（スチーム式）の蒸気によって重篤なやけどを負ったという事故情報が1件寄せられました。それぞれの家電での事故事例を以下に示します。

[事例中の（ ）内は事故発生年月と被害者の属性]

（1）医療機関ネットワークに寄せられた事故情報

< 電気炊飯器の事例1 >

炊飯器をキッチン内の高さ60～70cmの引き出しの上に置いていた。普段はキッチンに柵をしているが開いていた。母親が泣き声で気づくと炊飯器の蒸気口に両手を置いていた。手指Ⅲ度熱傷、24日間の入院。

(2019年10月発生、1歳2カ月男児)

< 電気炊飯器の事例2 >

床から50cmくらいの高さで、スライドで引き出す棚の上で炊飯をしていた。熱い蒸気に触ってしまい、やけどをした。手指Ⅲ度熱傷。

(2016年8月発生、1歳1カ月女児)

< 電気ポットの事例 >

キッチンの床に置かれた電気ポットの蒸気口に手を当ててしまった。沸かしている最中で蒸気口から湯気が出ていた。手指Ⅱ度熱傷。

(2018年4月発生、10カ月男児)

< 加湿器（スチーム式）の事例 >

寝室の熱い蒸気が出る加湿器の電源を入れて、ドアを開けていた。寝室に入り、蒸気の出口に手をつっこんで泣いていた。手指Ⅱ度熱傷。

(2018年1月発生、9カ月女児)

（2）ドクターメール箱に寄せられた事故情報

< 加湿器（スチーム式）の事例 >

加湿器に手を触れ、やけどをした。左手の手指・手掌の深達性第Ⅱ度～第Ⅲ度熱傷となり、手術（デブリードマン・植皮術）を要した。今後、瘢痕拘縮予防の装具装着や将来的な修正が必要になる可能性があり、長期フォローを要する。

(2021年2月発生、1歳0カ月男児)

5. 消費者へのアンケート調査

電気炊飯器、電気ポットもしくは電気ケトル、加湿器（スチーム式）の3種類のうち、いずれか2つ以上を所有し、0～5歳の乳幼児を育てている5,000人に対し、インターネットアンケートにより、蒸気による乳幼児のやけどに関する調査を行いました（詳細は、「12. 消費者へのアンケート調査まとめ」、「13. 消費者へのアンケート調査集計結果」参照）。

（1）蒸気による乳幼児のやけどの経験について

約1割の人が、乳幼児がやけどをしたもしくは、やけどをしそうになった経験がありました

電気炊飯器を所有している4915人中では、411人（8%）、電気ポットでは1541人中、159人（10%）、電気ケトルでは3936人中、280人（7%）、加湿器（スチーム式）では1217人中、95人（8%）が、これまでに各家電から出る蒸気で乳幼児がやけどをしたもしくは、やけどをしそうになった経験がありました（図1参照）。

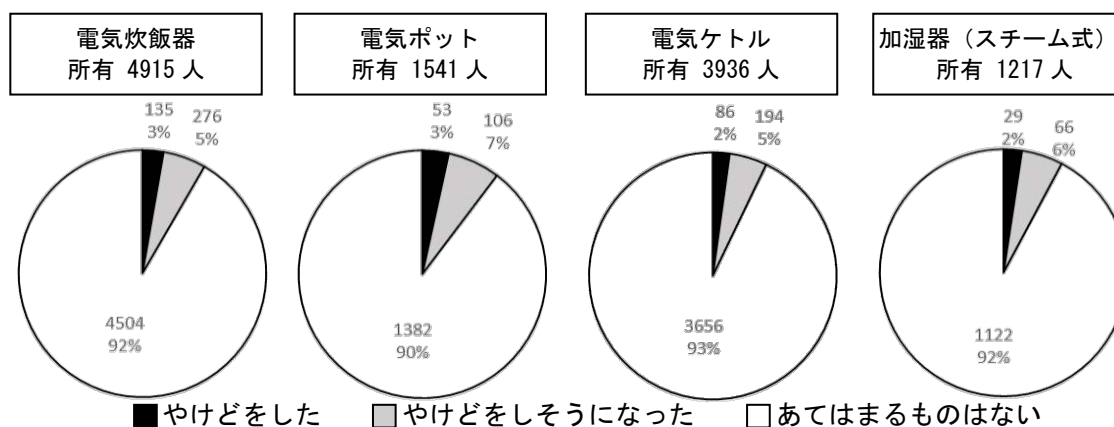


図1. 蒸気による乳幼児のやけどの経験について（所有している家電別）

（2）蒸気によるやけどの認識について

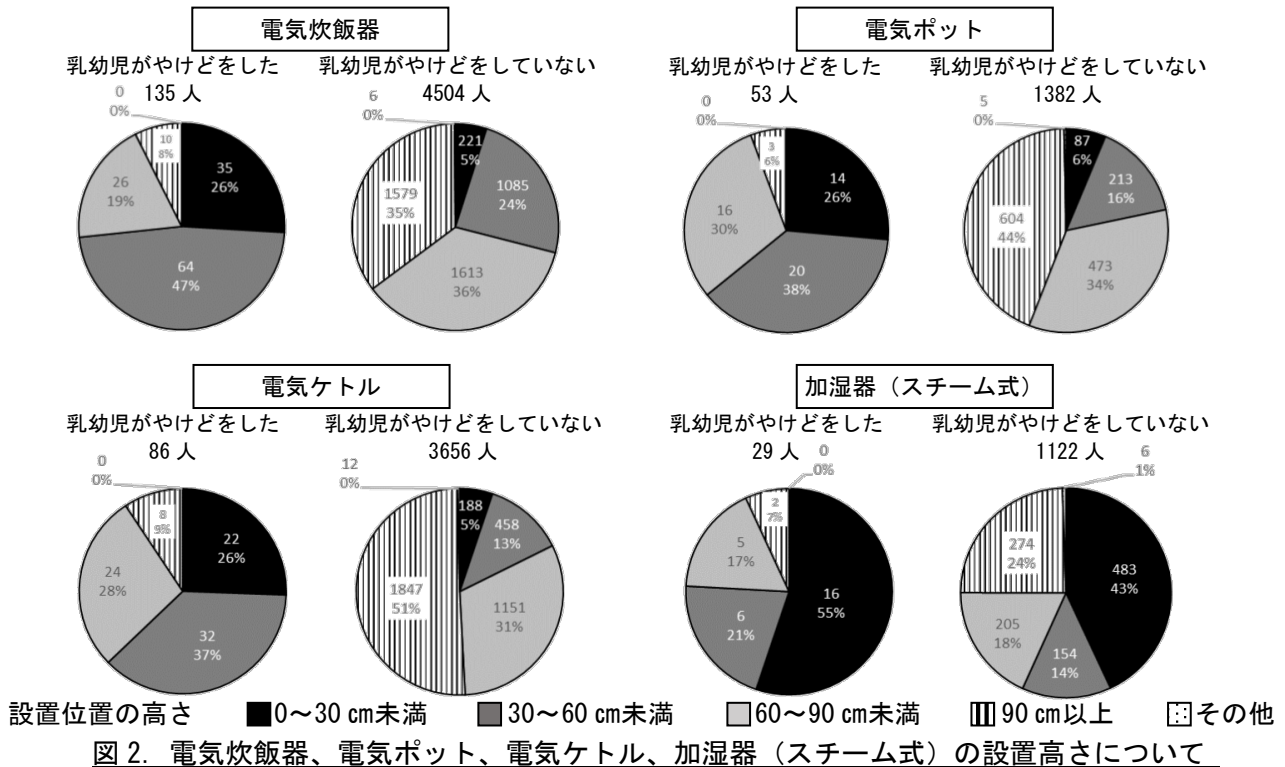
約4割の人が、家電から出る蒸気によって乳幼児がやけどすることを想定していませんでした

電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）から出る蒸気によって、乳幼児がやけどをする危険性があることを予測できると回答したのは、全体の約6割で、約1割の人は、危険性を全く予測できないと回答しました。

（3）電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）の設置環境について

乳幼児がやけどをしていない人は、乳幼児がやけどをした人よりも家電の設置位置を高くしている傾向がみられました

それぞれの家電の設置環境について聞いたところ、乳幼児がやけどをしていない人は、乳幼児がやけどをした人よりも設置位置を高くしている傾向がみられました。特に設置高さを「90 cm以上」と回答した割合では、明確な差が見られました（図2参照）。ただし、家電の電源コードを乳幼児が引っ張って落下させる事故も発生していますので、落下防止の観点も大切です。



(4) 高温蒸気への対策機能の認知度について

各家電について、7割前後の人が家電からの高温蒸気への対策機能が付いたものがあることを知りませんでした

高温蒸気への対策機能が付いたものがあることを知っていたのは、電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）を所有している人のそれぞれ約3割でした。対策機能が付いた家電の認知が十分ではないことが考えられました。

(5) 蒸気によるやけどの危険を回避するために必要と考える対策について

7割以上の人が高温蒸気によるやけどの危険を回避するためには、乳幼児の手の届かないところに家電を設置すべきだったと回答しました

乳幼児がやけどをした、やけどをしそうになった経験がある人に、どのようにすれば蒸気によるやけどの危険を回避できたかを聞いたところ（複数回答）、7割以上の方が乳幼児の手の届かない位置に設置すべきだったと回答し、約4割の方が高温蒸気への対策機能が付いたものの選択や加湿方式の変更など、家電側での対策をするべきだったと回答しました。

(6) 蒸気によるやけどを防止するために必要な商品の改善について

高温蒸気でのやけどを防止するために、6割以上の方が蒸気を出さない家電を望んでいました

乳幼児がやけどをした、やけどをしそうになった経験がある人に、蒸気によるやけどを防止するための商品の改善点を聞いたところ、6割以上の方が蒸気を出さない家電を望み、2割以上の方が取扱説明書や本体等に、蒸気によるやけどへの注意のより目立つ表示を望んでいました。

6. テスト対象銘柄

(1) 電気炊飯器

インターネット通信販売や実店舗で販売されていた、高温蒸気への対策機能を表示していた2銘柄（銘柄A、B）と、表示していない1銘柄（銘柄C）の合計3銘柄の電気炊飯器を使用してテストを行いました。テスト対象銘柄の外観例を図3に、主な仕様を表2に示します。



図3. テスト対象銘柄の電気炊飯器の外観例

表2. 電気炊飯器のテスト対象銘柄

	銘柄A	銘柄B	銘柄C
方式	IH	圧力IH	圧力IH
炊飯容量(合)	5.5	5.5	5.5
外形寸法 幅×奥行×高さ(cm)	25.3×34.2×22.5	24.8×30.2×23.2	26.9×33.0×22.6
質量(kg)	約6.3	約6.0	約5.4
消費電力(W)	1,270	1,400	1,250
高温蒸気への対策機能の表示	あり	あり	なし
製造国	日本	日本	日本

(2) 電気ポット

インターネット通信販売や実店舗で販売されていた、高温蒸気への対策機能を表示していた2銘柄（銘柄D、E）と、表示していない1銘柄（銘柄F）の合計3銘柄の電気ポットを使用してテストを行いました。テスト対象銘柄の外観例を図4に、主な仕様を表3に示します。



図4. テスト対象銘柄の電気ポットの外観例

表3. 電気ポットのテスト対象銘柄

	銘柄D	銘柄E	銘柄F
容量(L)	2.2	2.2	2.2
外形寸法 幅×奥行×高さ(cm)	21.8×30.8×27.9	21.0×28.5×26.0	21.8×27.9×25.6
質量(kg)	約3.2	約2.5	約2.2
消費電力(W)	700	905	700
高温蒸気への対策機能の表示	あり	あり	なし
製造国	日本	中国	中国

(3) 電気ケトル

インターネット通信販売や実店舗で販売されていた、高温蒸気への対策機能を表示していた2銘柄（銘柄G、H）と、表示していない1銘柄（銘柄I）の合計3銘柄の電気ケトルを使用してテストを行いました。テスト対象銘柄の外観例を図5に、主な仕様を表4に示します。



図5. テスト対象銘柄の電気ケトルの外観例

表4. 電気ケトルのテスト対象銘柄

	銘柄G	銘柄H	銘柄I
容量 (L)	0.8	0.8	0.8
外形寸法 幅×奥行×高さ (cm)	23.0×14.5×22.5	16.1×21.3×16.9	22.0×15.0×19.0
質量(kg)	約1.2	約0.93	約0.84
消費電力 (W)	1,300	1,300	1,250
高温蒸気への対策機能の表示	あり	あり	なし
製造国	中国	中国	中国

(4) 加湿器（スチーム式）

インターネット通信販売や実店舗で販売されていた、高温蒸気への対策機能を表示していた1銘柄（銘柄J）と、表示していない1銘柄（銘柄K）の合計2銘柄の加湿器（スチーム式）を使用してテストを行いました。テスト対象銘柄の外観例を図6に、主な仕様を表5に示します。



図6. テスト対象銘柄の加湿器（スチーム式）の外観例

表5. 加湿器（スチーム式）のテスト対象銘柄

	銘柄J	銘柄K
適用：木造和室/プレハブ・コンクリート洋室	6畳 / 10畳	6畳 / 9畳
外形寸法 幅×奥行×高さ (cm)	22.0×26.7×24.5	27.5×21.0×27.0
質量(kg)	約3.0	約1.5 (実測)
消費電力 (W)	250	270
高温蒸気への対策機能の表示	あり	なし
製造国	日本	中国

7. テスト結果

(1) 蒸気温度の調査

1) 電気炊飯器の蒸気温度の測定

高温蒸気への対策機能を表示していた電気炊飯器と表示していないものとは、蒸気口付近の温度に 60℃以上の差がありました

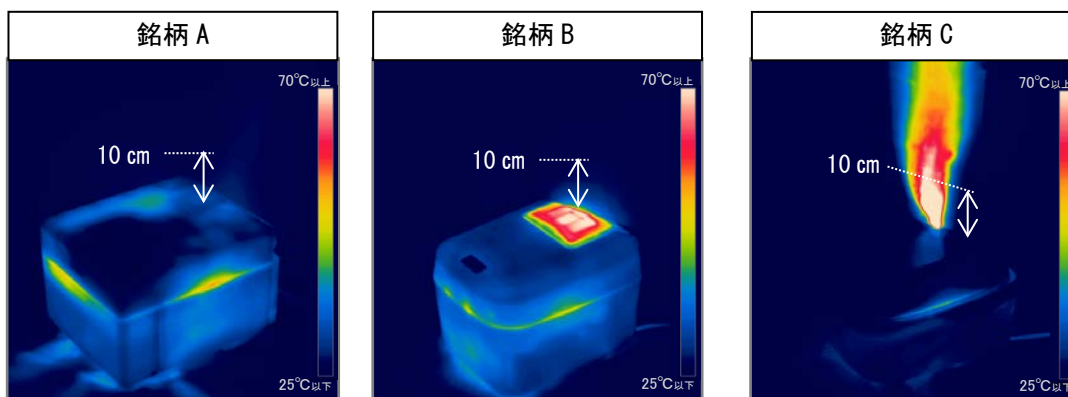
温度 23℃、湿度 50%に設定した環境下で、炊飯中の蒸気口直上の温度、蒸気口からの垂直上向き方向の 4 点 (1 cm、3 cm、5 cm、10 cm) の合計 5 カ所の温度を測定しました。なお、蒸気口がない銘柄については、蒸気口がある銘柄と近似した位置で測定しました。

銘柄 C の蒸気口直上の温度は 99℃になっていましたが、銘柄 A では 31℃で、銘柄 B も蒸気口付近の表面温度は 70℃以上でしたが、蒸気口直上の温度では 28℃でした。また、銘柄 C は上方 3 cm でも 95℃でしたが、銘柄 A は 29℃で、銘柄 B は 26℃でした (表 6、写真 1 参照)。

表 6. 電気炊飯器の各部の最高到達温度

温度測定位置	銘柄 A (対策機能表示あり)	銘柄 B (対策機能表示あり)	銘柄 C (対策機能表示なし)
蒸気口直上	31℃	28℃	99℃
蒸気口から 1 cm 上方	29℃	27℃	98℃
蒸気口から 3 cm 上方	29℃	26℃	95℃
蒸気口から 5 cm 上方	27℃	26℃	87℃
蒸気口から 10 cm 上方	26℃	25℃	78℃

※温度は熱電温度計を使用して測定しました



※1 蒸気口付近の表面温度は 70℃以上になることがありました

※2 炊飯中に数秒程度、蒸気が出るがありました

写真 1. 炊飯中の温度分布状況

2) 電気ポットの蒸気温度の測定

高温蒸気への対策機能を表示していた電気ポットと表示していないものとは、蒸気口付近の温度に 60℃以上の差がありました

温度 23℃、湿度 50%に設定した環境下で、湯沸かし中の蒸気口直上の温度、蒸気口からの垂直上向き方向の 4 点（1 cm、3 cm、5 cm、10 cm）の合計 5 カ所の温度を測定しました。なお、蒸気口がない銘柄については、蒸気口がある銘柄と近似した位置で測定しました。

銘柄 F の蒸気口直上の温度は 99℃になっていましたが、銘柄 D では 29℃で、銘柄 E では 39℃でした。また、銘柄 F は上方 3 cm でも 92℃でしたが、銘柄 D は 27℃で、銘柄 E は 29℃でした（表 7、写真 2 参照）。

表 7. 電気ポットの各部の最高到達温度

温度測定位置	銘柄 D (対策機能表示あり)	銘柄 E (対策機能表示あり)	銘柄 F (対策機能表示なし)
蒸気口直上	29℃	39℃	99℃
蒸気口から 1 cm 上方	28℃	31℃	97℃
蒸気口から 3 cm 上方	27℃	29℃	92℃
蒸気口から 5 cm 上方	26℃	28℃	87℃
蒸気口から 10 cm 上方	26℃	28℃	78℃

※温度は熱電温度計を使用して測定しました

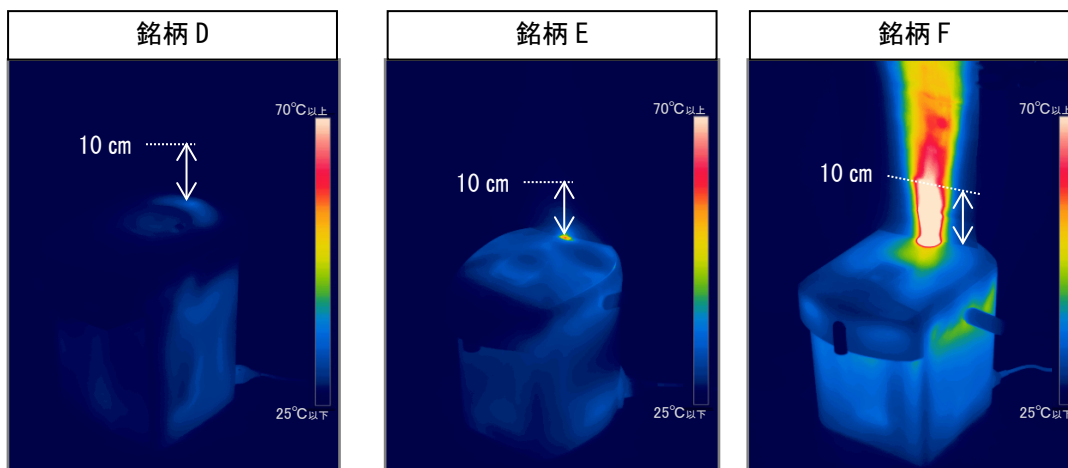


写真 2. 湯沸かし中の温度分布状況

3) 電気ケトルの蒸気温度の測定

高温蒸気への対策機能を表示していた電気ケトルと表示していないものとは、注ぎ口近辺の温度に 60℃以上の差がありました

温度 23℃、湿度 50%に設定した環境下で、湯沸かし中の注ぎ口直上の温度、注ぎ口からの垂直上向き方向の 4 点 (1 cm、3 cm、5 cm、10 cm) の合計 5 カ所の温度を測定しました。

銘柄 I では、本体の表面温度が 70℃以上になるとともに注ぎ口直上の温度は 96℃になっていましたが、銘柄 G では 24℃で、銘柄 H では 26℃でした。また、銘柄 I は上方 3 cm でも 65℃でしたが、銘柄 G は 23℃で、銘柄 H は 27℃でした (表 8、写真 3 参照)。

表 8. 電気ケトルの各部の最高到達温度

温度測定位置	銘柄 G (対策機能表示あり)	銘柄 H (対策機能表示あり)	銘柄 I (対策機能表示なし)
注ぎ口直上	24℃	26℃	96℃
注ぎ口から 1 cm 上方	23℃	27℃	87℃
注ぎ口から 3 cm 上方	23℃	27℃	65℃
注ぎ口から 5 cm 上方	23℃	26℃	55℃
注ぎ口から 10 cm 上方	23℃	25℃	43℃

※蒸気が見られなかった銘柄 (G、H) も注ぎ口で温度測定を行いました
温度は熱電温度計を使用して測定しました

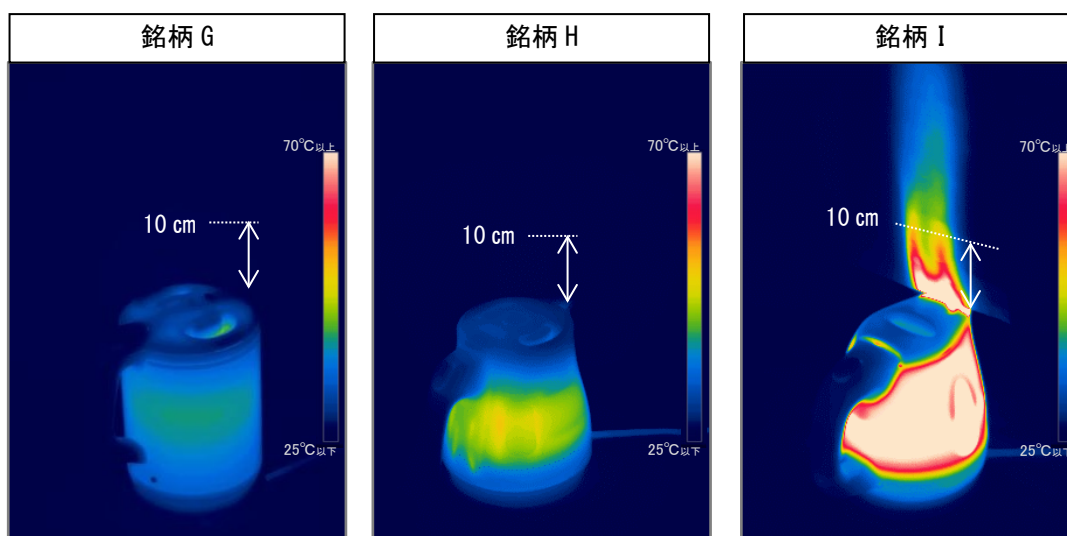


写真 3. 湯沸かし中の温度分布状況

4) 加湿器（スチーム式）の蒸気温度の測定

高温蒸気への対策機能を表示していた加湿器（スチーム式）と表示していないものとは、蒸気口付近の温度に 30℃近くの差がありました

温度 23℃、湿度 30% に設定した環境下で、加湿中の蒸気口直上の温度、蒸気口からの垂直上向き方向の 4 点（1 cm、3 cm、5 cm、10 cm）の合計 5 カ所の温度を測定しました。

銘柄 K の蒸気口直上の温度は 72℃になっていましたが、銘柄 J では 45℃でした。また、銘柄 K は上方 3 cm でも 71℃でしたが、銘柄 J は 44℃でした（表 9、写真 4 参照）。

表 9. 加湿器（スチーム式）の各部の最高到達温度

温度測定位置	銘柄 J (対策機能表示あり)	銘柄 K (対策機能表示なし)
蒸気口直上	45℃	72℃
蒸気口から 1 cm 上方	44℃	72℃
蒸気口から 3 cm 上方	44℃	71℃
蒸気口から 5 cm 上方	43℃	71℃
蒸気口から 10 cm 上方	38℃	68℃

※温度は熱電温度計を使用して測定しました

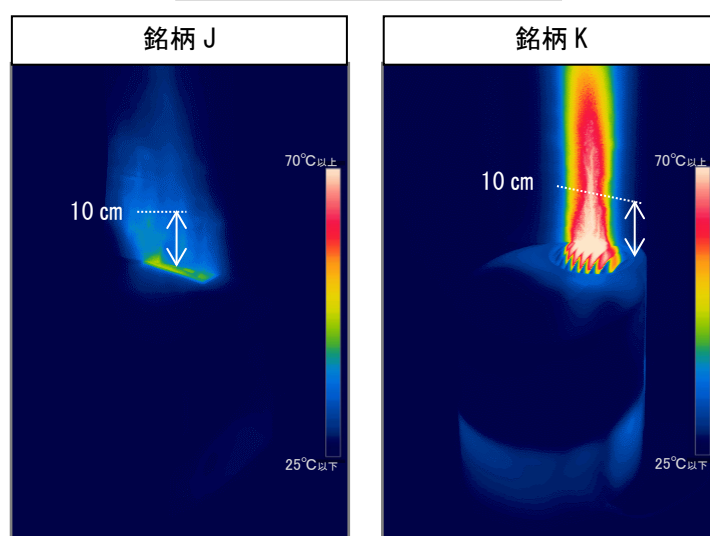






写真 4. 加湿中の温度分布状況

(2) 注意表示の調査

すべての銘柄の取扱説明書には、蒸気によるやけどに対する注意表示がありました

今回、テストを行った電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）のすべての銘柄の取扱説明書には、蒸気によるやけどに対する注意表示が見られました（写真5参照）。また、本体や本体の蒸気口付近等にも同様な注意表示が見られた銘柄もありましたが、蒸気口から出る蒸気の温度表示があったのは1銘柄のみでした。

取扱説明書内 表示	
 <ul style="list-style-type: none">● 注ぎ口や蒸気口に手を触れたり、顔を近づけたりしない やけどの原因になります。特に小さなお子様や乳幼児には触らせないように注意してください。	 <p>湯沸かし中または湯沸かし直後は、ふたを開けたり、注ぎ口に触れたり、蒸気に手を近づけたりしない 注ぎ口などから熱い蒸気が出て、やけどをするおそれがあります。</p>
 <p>● 蒸気口や蒸気キャップに手や顔を近づけたり、触れたりしない ・特に乳幼児に触れさせないように注意してください</p>	
<p>蒸気吹出口をさわったり、顔を近付けない。</p>  <p>接触禁止</p> <p>やけどの原因になります。 (蒸気吹出温度約55℃)</p>	<p>蒸気の温度が表示されていました</p>

蒸気口・注ぎ口 表示		
 <p>警告 やけどの恐れあり 蒸気吹出口に手や顔を近づけない。幼児の手の届く所で使わない。</p>	 <p>警告 やけどのおそれあり 蒸気口に手をふれないでください</p>	 <p>やけどの恐れあり 警告 注ぎ口に触ったり、手や顔を近づけない (注ぎ口から蒸気が出る場合があります。)</p>

本体 表示	
<p>やけどの恐れあり ● 蒸気口に触ったり、手や顔を近づけない</p> <p>蒸気吹出温度 約55℃</p>	<p>蒸気の温度が表示されていました</p>

写真5. 蒸気によるやけどに対する注意表示例

8. 専門家のコメント

子どもの事故に詳しい専門家から、以下のコメントをいただいております。

東京工業大学 工学院 機械系 西田佳史 教授

日本では乳幼児の事故に「不慮の事故」という表現が度々使われます。事故が起きると「保護者の不注意」だと指摘する声も聞かれますが、保護者が自責に苛まれるばかりで、同様の事故を根本的に防ぐことにはつながりません。乳幼児の事故は予測できるものであり、予防できるものであるという意識を社会全体で共有し、具体的に環境や製品を改善していくことが大切です。

つかまり立ちや伝い歩きをする8カ月から1～2歳の乳幼児は探索行動が特に盛んになる時期で、気になるものには近づいていき、触ったり口に入れたりするのが、元気に発達している証拠とも言えます。また、この1～2歳の時期の乳幼児は、行動の結果を予測できず、また、保護者の命令の理解はその場限りに過ぎず、場面が変わったらまた同じような行動をしてしまうので事故の予防にはなりません。

根本的な解決を目指すのであれば、触れたとしても熱傷しない・重傷化しないようにすることです。接触による熱傷の場合、危険性は表面温度、表面の材質、接触時間、接触する人の特性などにより決まります。乳幼児の反射による動作は、大人に比べてゆっくりしており、接触時間は変えられませんが、表面温度は変えられます。

電気炊飯器、電気ポット、電気ケトルなど、特にキッチンには、子どもの事故に関わるものがたくさんあります。こうした事故の予防策として、子どもがキッチンに入れないような柵などを設置するなど、物理的に近づかせないことは事故を防ぐ一つの手法です。

24時間365日子どもから目を離さないようにと常に緊張するより、事故を予防するために少くくは目を離しても大丈夫という製品選び・環境作りを行いましょう。これらは保護者の努力だけでできることではなく、企業や行政を含めた社会全体で取り組む必要があると考えます。

9. 消費者へのアドバイス

(1) 電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）から出る蒸気は、数秒触れただけでやけどを負うおそれがあります。乳幼児が蒸気に触れることがない位置に設置するなど、十分注意しましょう

電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）から出る蒸気の温度は、蒸気口や注ぎ口直上で100℃近い状態や、上方10 cmの位置でも約80℃の高温になっているものもありました。高温の蒸気は、数秒間触れただけでやけどを負うおそれがあり大変危険です。高温の蒸気は重篤なやけどを負う危険性があることを認識するとともに、乳幼児へも危険性を日頃から伝えておきましょう。今回行った消費者アンケート調査の結果から、蒸気によって乳幼児がやけどをしていない人は、乳幼児がやけどをした人よりも家電の設置位置を高くしている傾向がみられ、乳幼児がやけどをした、もしくは、やけどをしそうになった経験があった7割以上の人は、やけどの危険を回避するためには乳幼児の手の届かない位置に家電を設置すべきだったとの認識を持っていました。

電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）といった蒸気が出る家電を使用する際は、乳幼児の手の届かない位置に設置し、乳幼児が蒸気を見て興味を示したり、蒸気に触れたりすることがないように、十分注意して使用しましょう。なお、乳幼児が家電へぶつかったり、電源コードを引っ張ったりすることで、転倒、落下させてやけどを負う事故も発生していますので^(注5)、転倒や落下防止の観点も設置位置を決める上で大切です。

(注5) 子ども安全メール from 消費庁「Vol. 489 電気ケトル等の転倒によるやけどの事故に注意！」 令和2年2月13日
https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/child/project_001/mail/20200213/

(2) 電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）を購入する際には、蒸気によるやけどを防止するため、高温蒸気への対策機能を表示したものを積極的に検討しましょう

今回テスト対象とした電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）から出る蒸気の温度を調査した結果、高温蒸気への対策機能を表示したものは、表示していないものに比べ、蒸気温度に明確な差がありました。

これら家電を購入する際、特に乳幼児がいるご家庭では、蒸気によるやけどを防止するために高温蒸気への対策機能（蒸気レス、蒸気カット、蒸気セーブ等）を表示したものを積極的に検討しましょう。

10. 業界・事業者への要望

(1) 電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）から出る蒸気の危険性や、乳幼児のやけどを防止するための設置方法等について、消費者への分かりやすく具体的な説明表示を要望します

今回行った消費者アンケート調査の結果から、約4割の消費者が家電から出る蒸気によって乳幼児がやけどすることを想定していませんでした。

電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）から出る高温の蒸気の危険性について、蒸気口から出る蒸気の温度表示や高温の蒸気によって重篤なやけどを負う危険がある旨の説明、乳幼児のやけどを防止するための設置方法等、取扱説明書や本体にこれまで以上に消費者へ分かりやすく具体的な説明表示を要望します。

(2) 高温蒸気への対策機能について、消費者と販売事業者への周知を要望します

消費者アンケート調査の結果から、約7割の消費者が高温蒸気への対策機能が付いた電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）があることを知りませんでした。

対策機能の効果や内容について、購入の際に消費者が正しく分かりやすい情報を容易に入手できるよう、販売環境の整備を要望します。

(3) 高温蒸気への対策機能が付いた商品について、より一層の普及を要望します

国際規格 ISO/IEC Guide 50 並びに JIS Z 8050 ^(注6) では、「子どもは小さな大人ではない」という考え方の下、子どもの安全を社会全体で共有すべき責任と位置付け、子ども向けの製品に限定して考えるのではなく、子どもが接触する可能性のある全ての製品を対象に考えるべきとしています ^(注7)。目標とすべきは、子どもの発達のレベルに従った設計によって危害のリスクを低減することとしています。

テスト結果から、高温蒸気への対策機能を表示したものは、表示していないものに比べ、蒸気温度を低く抑えられており、やけどの危険性を低減できるのに有効であると考えられました。高温の蒸気を出さなくしたものや、蒸気温度を低く抑えたものについて、より一層の普及を要望します。

(注6) 国際規格 ISO/IEC Guide50 は、子どもを傷害事故から守るための基本安全規格です。JIS Z 8050「安全側面－規格及びその他の仕様書における子どもの安全の指針」は、ISO/IEC Guide50 を翻訳したものです。

(注7) 平成30年版消費者白書 第1部 第2章 第4節 (2)法令や任意規格等、社会におけるルールを定める取組 https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_research/white_paper/2018/white_paper_131.html

1.1. 行政への要望

(消費者庁)

(1) 高温蒸気の危険性と事故防止対策について、特に乳幼児の保護者への周知啓発を要望します

乳幼児の保護者を対象とした今回のアンケート結果では、家電から出る蒸気によるやけどの危険性や対策機能が付いた家電の認知度が高くありませんでした。大人より重傷化しやすい乳幼児のやけど事故を防ぐためには、保護者に対して、高温蒸気によるやけどの危険性の周知と、より安全な環境作りや製品選択などの具体的な事故防止策について継続的な啓発が必要です。特に乳幼児の保護者への啓発を要望します。

(経済産業省)

(2) 電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）を製造している事業者に対し、高温の蒸気の危険性について取扱説明書や本体にこれまで以上に目につきやすく、分かりやすい表示をするよう働きかけることを要望します

今回行った消費者アンケート調査の結果から、約4割の消費者が家電から出る蒸気によって乳幼児がやけどすることを想定していませんでした。

電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）から出る高温の蒸気の危険性について、蒸気口から出る蒸気の温度表示、家電から出る高温の蒸気によって重篤なやけどを負う可能性がある旨等、取扱説明書や本体にこれまで以上に消費者への分かりやすい説明表示をするよう、製造事業者や輸入事業者に対して働きかけることを要望します。

○要望先

消費者庁	(法人番号5000012010024)
経済産業省	(法人番号4000012090001)
一般社団法人 日本電機工業会	(法人番号8010005016727)

○情報提供先

内閣府 消費者委員会	(法人番号2000012010019)
特定非営利活動法人 Safe Kids Japan	(法人番号5010905002878)
公益社団法人 日本通信販売協会	(法人番号9010005018680)
一般社団法人 日本DIY・ホームセンター協会	(法人番号8010005004343)
大手家電流通協会	(法人番号なし)
アマゾンジャパン合同会社	(法人番号3040001028447)
ヤフー株式会社	(法人番号3010001200818)
楽天グループ株式会社	(法人番号9010701020592)

本件問い合わせ先

商品テスト部：042-758-3165

12. 消費者へのアンケート調査まとめ

電気炊飯器、電気ポットもしくは電気ケトル、加湿器（スチーム式）の3種類のうち、いずれか2つ以上を所有し、0～5歳の乳幼児を育てている5,000名に対し、2021年7月にインターネットアンケートにより、蒸気による乳幼児のやけどに関する調査を行いました。

(1) 蒸気による乳幼児のやけどの経験について

約1割の人が、乳幼児がやけどもしくは、やけどをしそうになった経験がありました

電気炊飯器を所有している4915人中では、411人（8%）、電気ポットでは1541人中、159人（10%）、電気ケトルでは3936人中、280人（7%）、加湿器（スチーム式）では1217人中、95人（8%）が、これまでに家電から出る蒸気で乳幼児がやけどもしくは、やけどをしそうになった経験がありました（図7参照）。

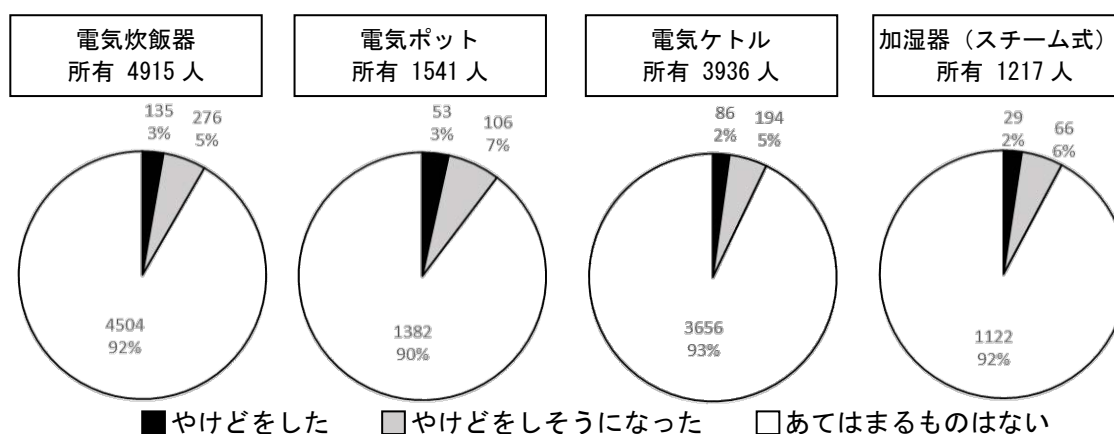


図7. 蒸気による乳幼児のやけどの経験について（所有している家電別）

(2) 蒸気によるやけどの認識について

約4割の人が、家電から出る蒸気によって乳幼児がやけどすることを想定していませんでした

電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）から出る蒸気によって、乳幼児がやけどをする危険性があることを予測できると回答したのは、全体の約6割で、約1割の人は、危険性を全く予測できないと回答しました（図8参照）。

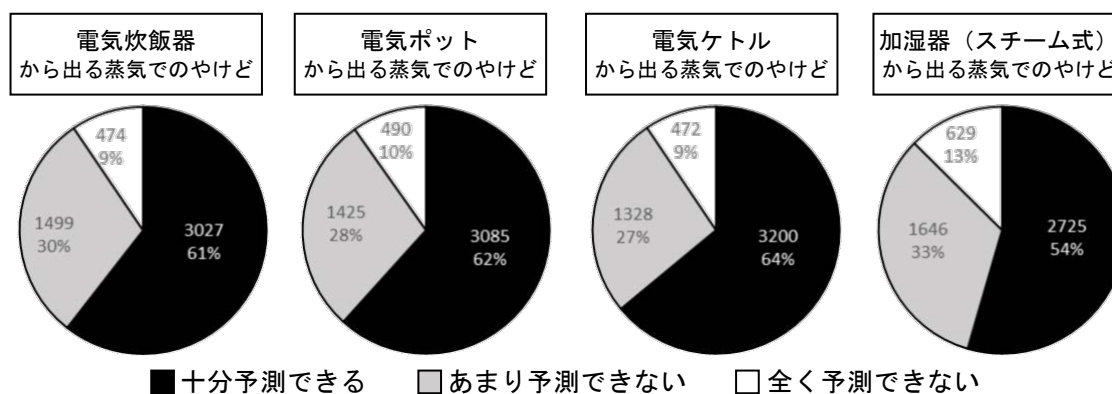


図8. 蒸気によるやけどの危険性について（n=5,000）

(3) 乳幼児が蒸気によってやけどをした回数について

約2割の人は、乳幼児が同じ家電で複数回やけどをした経験がありました

約8割の人は、乳幼児が家電の蒸気でやけどをした経験は1回でしたが、約2割の人は、乳幼児が同じ家電の蒸気で複数回やけどをした経験がありました。電気炊飯器、電気ポット、電気ケトルでは、5回以上のやけどの経験があると回答した人もいました（図9参照）。

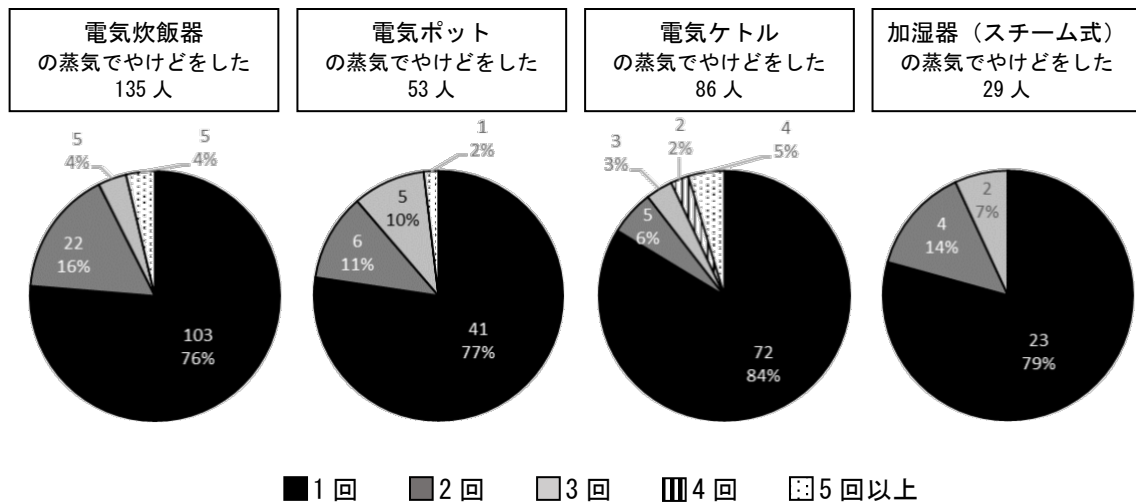


図9. 蒸気によるやけどを経験した回数について

(4) 乳幼児の蒸気への興味について

約7割の人は、乳幼児には蒸気に対して興味を示す傾向がみられなかったと回答しました
乳幼児の行動から、乳幼児が蒸気に興味を示している傾向がみられたのは、約3割でした（図10参照）。

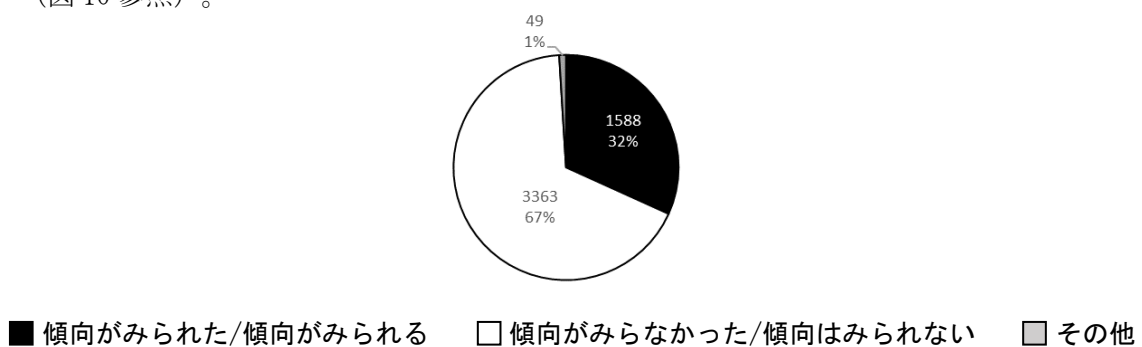


図10. 蒸気への興味について (n=5,000)

(5) 電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）の設置環境について
乳幼児がやけどをしていない人は、乳幼児がやけどをした人よりも家電の設置位置を高くしている傾向がみられました

それぞれの家電の設置環境について聞いたところ、乳幼児がやけどをしていない人は、乳幼児がやけどをした人よりも設置位置を高くしている傾向がみられました。特に設置高さを「90 cm以上」と回答した割合では、明確な差が見られました（図 11 参照）。ただし、家電の電源コードを乳幼児が引っ張って落下させる事故も発生していますので、落下防止の観点も大切です。

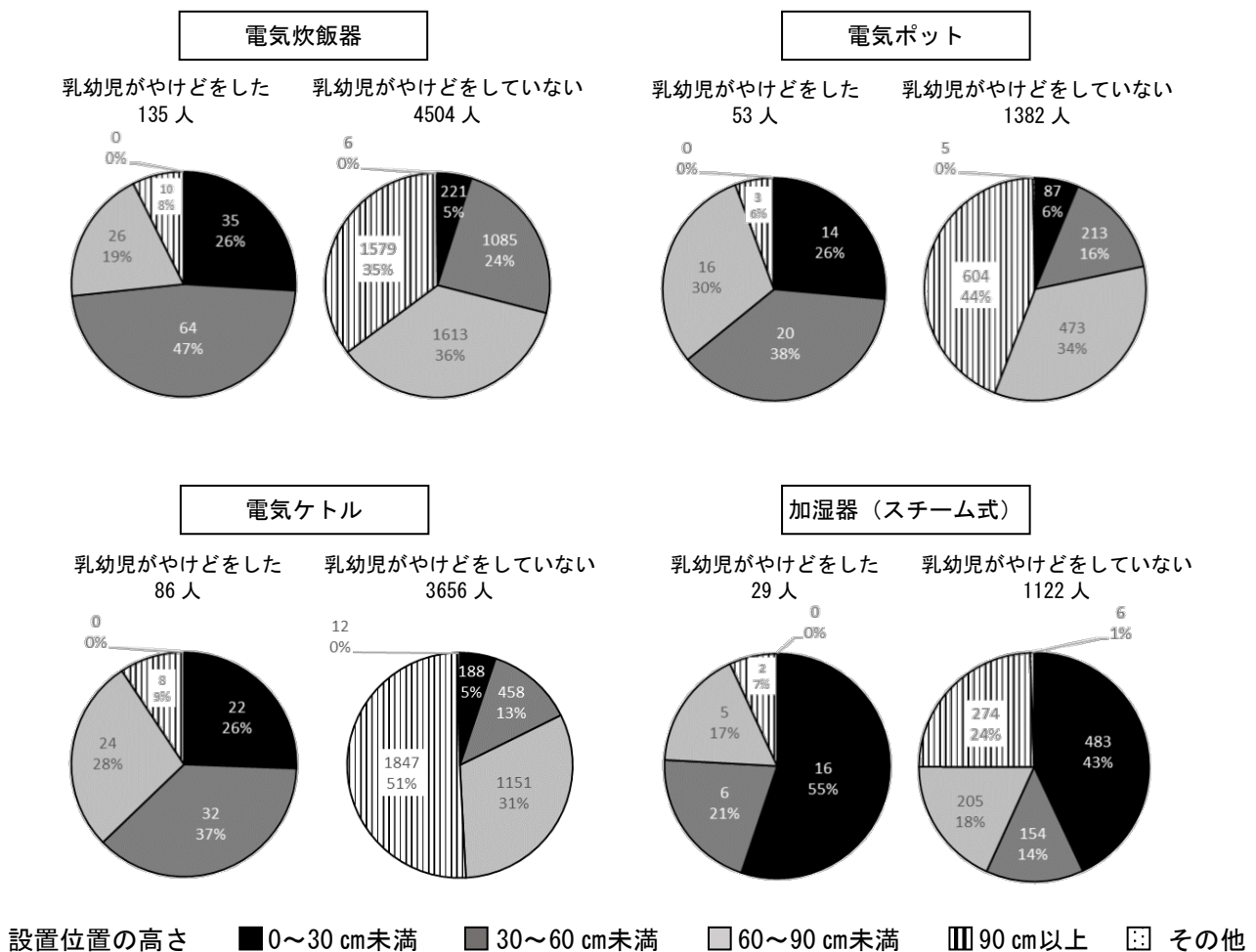


図 11. 電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）の設置高さについて

(6) 高温蒸気への対策機能の認知度について

各家電について、7割前後の人が家電からの高温蒸気への対策機能が付いたものがあることを知りませんでした

高温蒸気への対策機能が付いたものがあることを知っていたのは、電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）を所有している人のそれぞれ約3割でした（図12参照）。対策機能が付いた家電の認知が十分ではないことが考えられました。

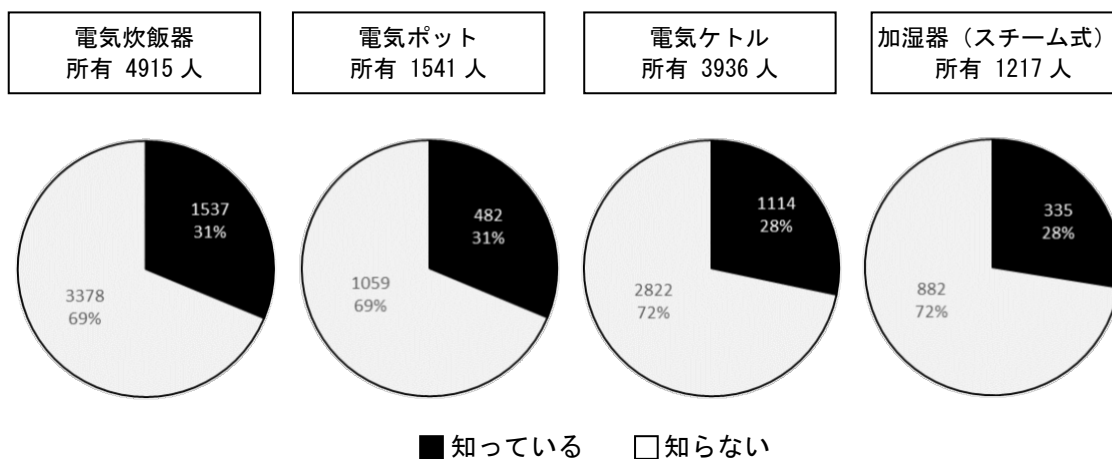


図12. 高温蒸気への対策機能の認知度について

(7) 高温蒸気への対策機能が付いた家電の所有状況について

高温蒸気への対策機能が付いた家電を所有していたのは、2割未満でした

高温蒸気への対策機能がついていると回答したのは、電気炊飯器、電気ポット、電気ケトル、加湿器（スチーム式）を所有している人のそれぞれ2割未満でした（図13参照）。

高温蒸気への対策機能が付いた家電の所有率は高くないことが分かりました。

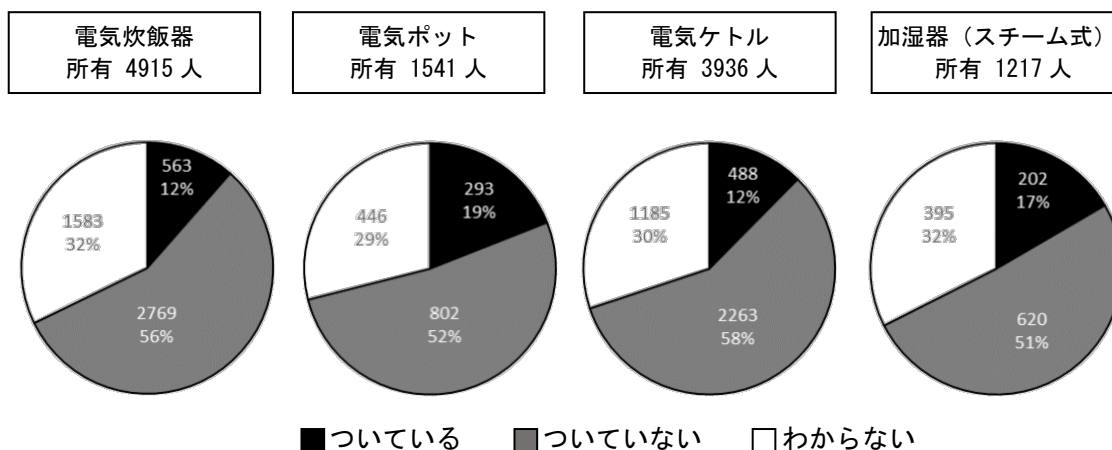


図13. 高温蒸気への対策機能が付いた家電の所有率

(8) 蒸気によるやけどの危険を回避するために必要と考える対策について

7割以上の方が高温蒸気によるやけどの危険を回避するためには、乳幼児の手の届かないところに設置すべきだったと回答しました

乳幼児がやけどをした、やけどをしそうになった経験がある人に、どのようにすれば蒸気によるやけどの危険を回避できたかを聞いたところ（複数回答）、7割以上の方が乳幼児の手の届かない位置に設置すべきだったと回答し、約4割の方が高温蒸気への対策機能が付いたものの選択や加湿方式の変更など、家電側での対策をするべきだったと回答しました（図14参照）。

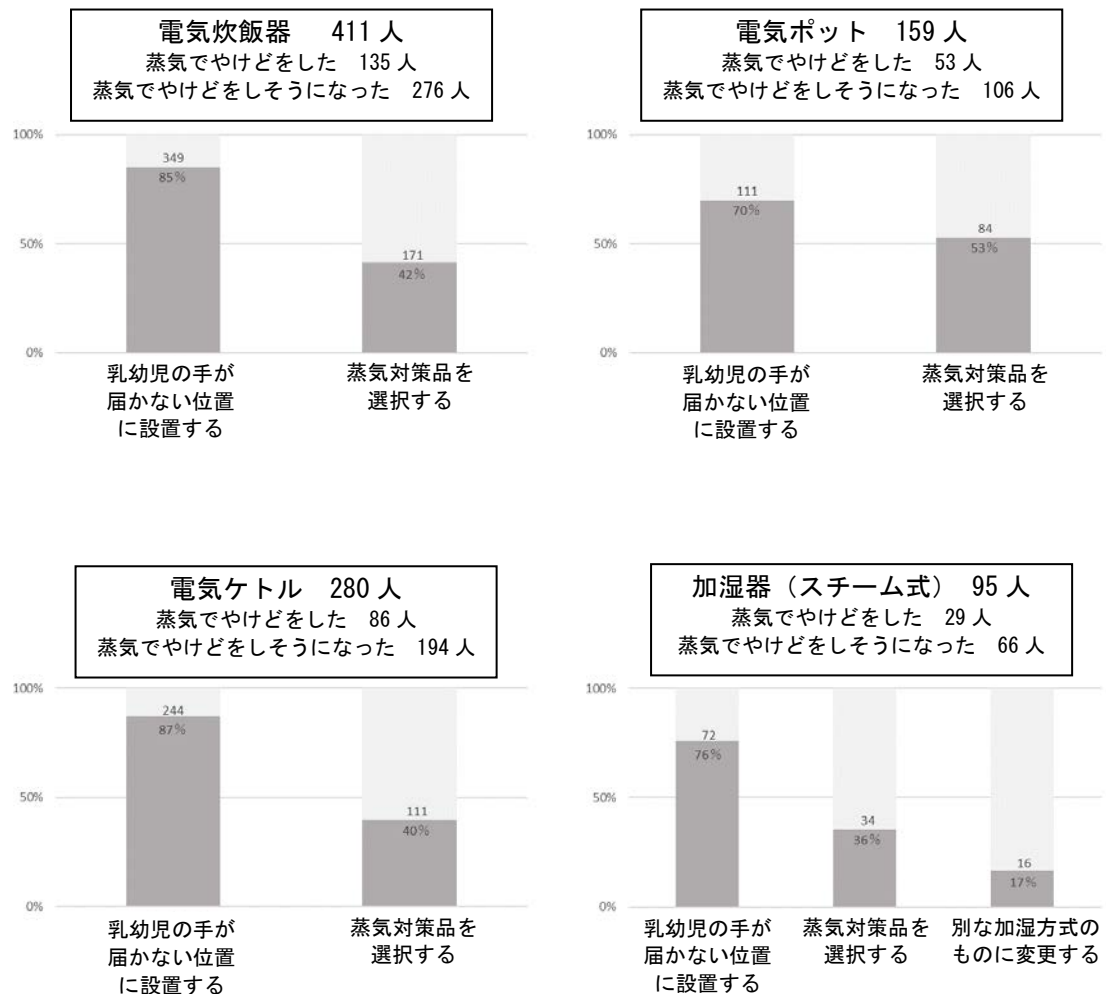


図 14. 蒸気によるやけどを防ぐためにすべきだった対策について

(9) 蒸気によるやけどを防止するために必要な商品の改善について

高温蒸気でのやけどを防止するために、6割以上の人が蒸気を出さない家電を望んでいました

乳幼児がやけどをした、やけどをしそうになった経験がある人に、蒸気によるやけどを防止するための商品の改善点を聞いたところ、6割以上の人が蒸気を出さない家電を望み、2割以上の人が取扱説明書や本体等に、蒸気によるやけどへの注意のより目立つ表示を望んでいました（図 15 参照）。

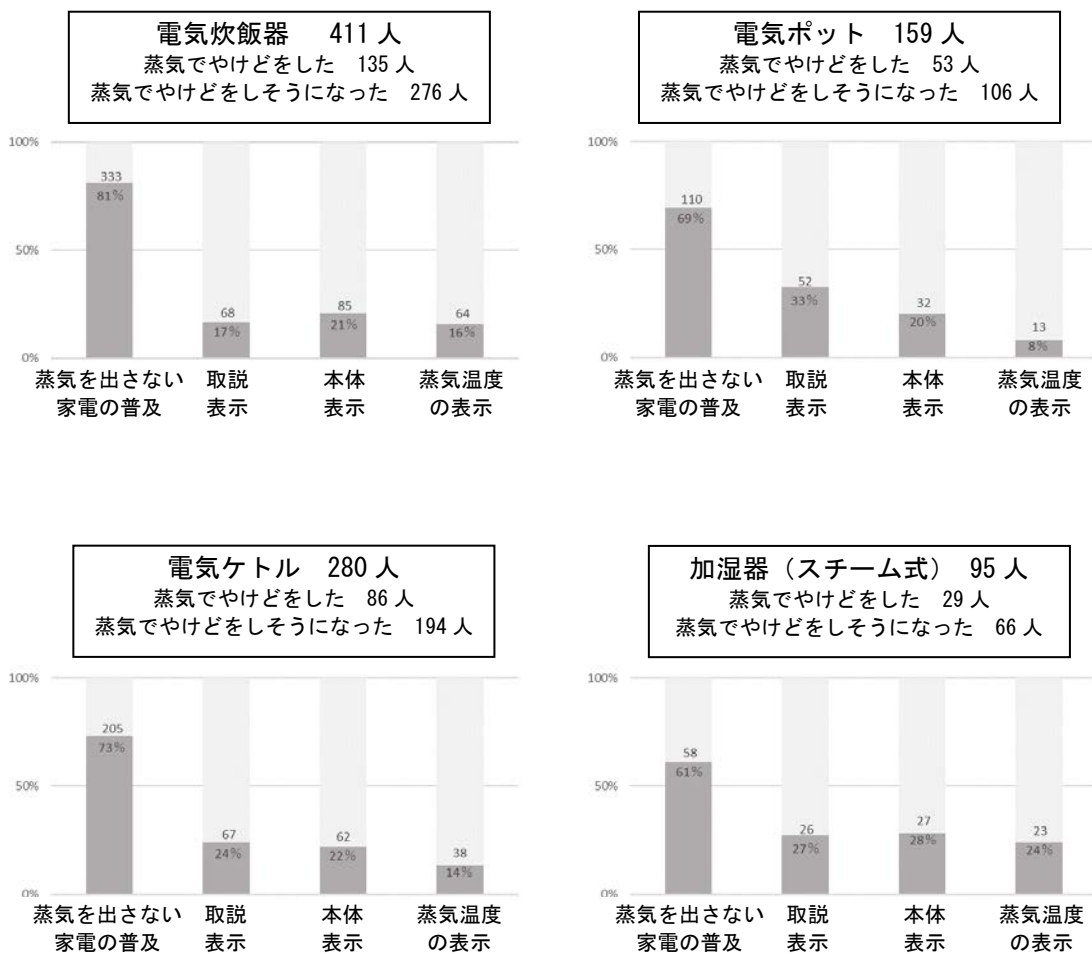


図 15. 蒸気によるやけどを防ぐため改善点について

13. 消費者へのアンケート調査集計結果

実施時期：2021年7月

調査対象：電気炊飯器、電気ポットもしくは電気ケトル、加湿器（スチーム式）の3種類のうち、いずれか2つ以上を所有し、現時点で0～5歳の乳幼児を育てている一般消費者5,000人

対象年齢：18～60歳

※割合は、小数点以下を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合があります。

Q1. あなたの性別をお知らせください。

		回答数	%
全体		5000	100%
1	男性	1997	40%
2	女性	3003	60%

Q2. あなたのお住まいの地域をお知らせください。

No.	都道府県	回答数	%	No.	都道府県	回答数	%	No.	都道府県	回答数	%
1	北海道	205	4.1%	17	石川県	50	1.0%	33	岡山県	72	1.4%
2	青森県	43	0.9%	18	福井県	26	0.5%	34	広島県	147	2.9%
3	岩手県	32	0.6%	19	山梨県	14	0.3%	35	山口県	49	1.0%
4	宮城県	88	1.8%	20	長野県	74	1.5%	36	徳島県	23	0.5%
5	秋田県	19	0.4%	21	岐阜県	74	1.5%	37	香川県	37	0.7%
6	山形県	25	0.5%	22	静岡県	129	2.6%	38	愛媛県	49	1.0%
7	福島県	58	1.2%	23	愛知県	414	8.3%	39	高知県	10	0.2%
8	茨城県	102	2.0%	24	三重県	58	1.2%	40	福岡県	195	3.9%
9	栃木県	76	1.5%	25	滋賀県	69	1.4%	41	佐賀県	13	0.3%
10	群馬県	53	1.1%	26	京都府	122	2.4%	42	長崎県	40	0.8%
11	埼玉県	307	6.1%	27	大阪府	362	7.2%	43	熊本県	52	1.0%
12	千葉県	240	4.8%	28	兵庫県	267	5.3%	44	大分県	25	0.5%
13	東京都	633	12.7%	29	奈良県	61	1.2%	45	宮崎県	19	0.4%
14	神奈川県	399	8.0%	30	和歌山県	32	0.6%	46	鹿児島県	26	0.5%
15	新潟県	89	1.8%	31	鳥取県	27	0.5%	47	沖縄県	37	0.7%
16	富山県	40	0.8%	32	島根県	18	0.4%				

Q3. 乳幼児の現在の生活形態を教えてください。乳幼児が2人以上いらっしゃる場合は、あてはまるものを全てお知らせください。(複数回答)

		回答数	%
全体		5000	100%
1	保育園	2044	41%
2	幼稚園	1713	34%
3	その他	140	3%
4	保育園・幼稚園等の施設には通っていない(在宅)	1618	32%

Q4. 下記の選択肢にある熱い蒸気が出る家電を持っているか教えてください。複数持っている場合は、全て選択してください。(複数回答)

		回答数	%
全体		5000	100%
1	電気炊飯器	4915	98%
2	電気ポット	1541	31%
3	電気ケトル	3936	79%
4	加湿器(スチーム式)	1217	24%
5	どれも持っていない	0	0%

Q5-1. 電気炊飯器をお持ちの方にお聞きします。

お持ちの電気炊飯器から出る高温の蒸気で乳幼児がやけどをした、やけどをしそうになったことがありますか。

		回答数	%
全体		4915	100%
1	やけどをした	135	3%
2	やけどをしそうになった	276	6%
3	あてはまるものはない	4504	92%

Q5-2. 電気ポットをお持ちの方にお聞きします。

お持ちの電気ポットから出る高温の蒸気で乳幼児がやけどをした、やけどをしそうになったことがありますか。

		回答数	%
全体		1541	100%
1	やけどをした	53	3%
2	やけどをしそうになった	106	7%
3	あてはまるものはない	1382	90%

Q5-3. 電気ケトルをお持ちの方にお聞きします。

お持ちの電気ケトルから出る高温の蒸気で乳幼児がやけどをした、やけどをしそうになったことがありますか。

		回答数	%
全体		3936	100%
1	やけどをした	86	2%
2	やけどをしそうになった	194	5%
3	あてはまるものはない	3656	93%

Q5-4. 加湿器（スチーム式）をお持ちの方にお聞きします。

お持ちの加湿器（スチーム式）から出る高温の蒸気で乳幼児がやけどをした、やけどをしそうになったことがありますか。

		回答数	%
全体		1217	100%
1	やけどをした	29	2%
2	やけどをしそうになった	66	5%
3	あてはまるものはない	1122	92%

Q6-1. Q5-1. で「1」と回答した方にお聞きします。

電気炊飯器の蒸気で乳幼児がやけどをした回数を教えてください。

		回答数	%
全体		135	100%
1	1回	103	76%
2	2回	22	16%
3	3回	5	4%
4	4回	0	0%
5	5回以上	5	4%

Q6-2. Q5-2. で「1」と回答した方にお聞きします。

電気ポットの蒸気で乳幼児がやけどをした回数を教えてください。

		回答数	%
全体		53	100%
1	1回	41	77%
2	2回	6	11%
3	3回	5	9%
4	4回	0	0%
5	5回以上	1	2%

Q6-3. Q5-3. で「1」と回答した方にお聞きします。

電気ケトルの蒸気で乳幼児がやけどをした回数を教えてください。

		回答数	%
全体		86	100%
1	1回	72	84%
2	2回	5	6%
3	3回	3	3%
4	4回	2	2%
5	5回以上	4	5%

Q6-4. Q5-4. で「1」と回答した方にお聞きします。

加湿器（スチーム式）の蒸気で乳幼児がやけどをした回数を教えてください。

		回答数	%
全体		29	100%
1	1回	23	79%
2	2回	4	14%
3	3回	2	7%
4	4回	0	0%
5	5回以上	0	0%

Q7-1. Q5-1. で「2」と回答した方にお聞きします。

電気炊飯器の蒸気で乳幼児がやけどをしそうになった回数を教えてください。

		回答数	%
全体		276	100%
1	1回	159	58%
2	2回	60	22%
3	3回	27	10%
4	4回	3	1%
5	5回以上	27	10%

Q7-2. Q5-2. で「2」と回答した方にお聞きします。

電気ポットの蒸気で乳幼児がやけどをしそうになった回数を教えてください。

		回答数	%
全体		106	100%
1	1回	73	69%
2	2回	17	16%
3	3回	10	9%
4	4回	1	1%
5	5回以上	5	5%

Q7-3. Q5-3. で「2」と回答した方にお聞きします。

電気ケトルの蒸気で乳幼児がやけどをしそうになった回数を教えてください。

		回答数	%
全体		194	100%
1	1回	122	63%
2	2回	37	19%
3	3回	17	9%
4	4回	4	2%
5	5回以上	14	7%

Q7-4. Q5-4. で「2」と回答した方にお聞きします。

加湿器（スチーム式）の蒸気で乳幼児がやけどをしそうになった回数を教えてください。

		回答数	%
全体		66	100%
1	1回	49	74%
2	2回	8	12%
3	3回	5	8%
4	4回	0	0%
5	5回以上	4	6%

Q8. Q5-1～4で「3」と回答した方にお聞きします。蒸気でやけどをしないように行っている（工夫している）ことがあれば教えてください。（複数回答）

		回答数	%
全体		4394	100%
1	蒸気を出さない機能が付いた家電を使っている	222	5%
2	蒸気の温度を下げる機能が付いた家電を使っている	76	2%
3	乳幼児の手の届かない場所に家電を設置している	2841	65%
4	乳幼児に蒸気が熱いものであるとの教育をしている	1419	32%
5	その他	38	1%
6	特に何もしていない	1013	23%

Q9-1. やけどややけどをしそうになった経験の有無に限らず、全員の方にお聞きします。電気炊飯器から出る蒸気によって、乳幼児がやけどする危険性を予測できるか教えてください。

		回答数	%
全体		5000	100%
1	十分予測できる	3027	61%
2	あまり予測できない	1499	30%
3	全く予測できない	474	9%

Q9-2. やけどややけどをしそうになった経験の有無に限らず、全員の方にお聞きします。電気ポットから出る蒸気によって、乳幼児がやけどする危険性を予測できるか教えてください。

		回答数	%
全体		5000	100%
1	十分予測できる	3085	62%
2	あまり予測できない	1425	29%
3	全く予測できない	490	10%

Q9-3. やけどややけどをしそうになった経験の有無に限らず、全員の方にお聞きします。電気ケトルから出る蒸気によって、乳幼児がやけどする危険性を予測できるか教えてください。

		回答数	%
全体		5000	100%
1	十分予測できる	3200	64%
2	あまり予測できない	1328	27%
3	全く予測できない	472	9%

Q9-4. やけどややけどをしそうになった経験の有無に限らず、全員の方にお聞きします。加湿器（スチーム式）から出る蒸気によって、乳幼児がやけどする危険性を予測できるか教えてください。

		回答数	%
全体		5000	100%
1	十分予測できる	2725	55%
2	あまり予測できない	1646	33%
3	全く予測できない	629	13%

Q10-1. Q5-1. で「1」と回答した方にお聞きします。

乳幼児が電気炊飯器の蒸気でやけどをした際、医療機関を受診したかを教えてください。複数回あり、一度でも受診したことがある場合は、「医療機関を受診した」を選択してください。

		回答数	%
全体		135	100%
1	医療機関を受診した	73	54%
2	医療機関は受診しなかった	62	46%

Q10-2. Q5-2. で「1」と回答した方にお聞きします。

乳幼児が電気ポットの蒸気でやけどをした際、医療機関を受診したかを教えてください。複数回あり、一度でも受診したことがある場合は、「医療機関を受診した」を選択してください。

		回答数	%
全体		53	100%
1	医療機関を受診した	32	60%
2	医療機関は受診しなかった	21	40%

Q10-3. Q5-3. で「1」と回答した方にお聞きします。

乳幼児が電気ケトルの蒸気でやけどをした際、医療機関を受診したかを教えてください。複数回あり、一度でも受診したことがある場合は、「医療機関を受診した」を選択してください。

		回答数	%
全体		86	100%
1	医療機関を受診した	50	58%
2	医療機関は受診しなかった	36	42%

Q10-4. Q5-4. で「1」と回答した方にお聞きします。

乳幼児が加湿器（スチーム式）の蒸気でやけどをした際、医療機関を受診したかを教えてください。複数回あり、一度でも受診したことがある場合は、「医療機関を受診した」を選択してください。

		回答数	%
全体		29	100%
1	医療機関を受診した	15	52%
2	医療機関は受診しなかった	14	48%

Q11-1. Q5-1. で「1」と回答した方にお聞きします。

乳幼児が電気炊飯器の蒸気でやけどをした部位を選択してください。（複数回答）

		回答数	%
全体		135	100%
1	手のひら	77	57%
2	手の甲	16	12%
3	手の指	53	39%
4	腕	12	9%
5	顔	2	1%
6	足の甲	1	1%
7	足の裏	2	1%
8	足の指	0	0%
9	ふくらはぎ	3	2%
10	太腿	2	1%
11	その他	0	0%

Q11-2. Q5-2. で「1」と回答した方にお聞きします。

乳幼児が電気ポットの蒸気でやけどをした部位を選択してください。(複数回答)

		回答数	%
全体		53	100%
1	手のひら	27	51%
2	手の甲	16	30%
3	手の指	11	21%
4	腕	7	13%
5	顔	3	6%
6	足の甲	1	2%
7	足の裏	0	0%
8	足の指	1	2%
9	ふくらはぎ	1	2%
10	太腿	2	4%
11	その他	0	0%

Q11-3. Q5-3. で「1」と回答した方にお聞きします。

乳幼児が電気ケトルの蒸気でやけどをした部位を選択してください。(複数回答)

		回答数	%
全体		86	100%
1	手のひら	38	44%
2	手の甲	17	20%
3	手の指	22	26%
4	腕	8	9%
5	顔	4	5%
6	足の甲	6	7%
7	足の裏	4	5%
8	足の指	1	1%
9	ふくらはぎ	1	1%
10	太腿	3	3%
11	その他	1	1%

Q11-4. Q5-4. で「1」と回答した方にお聞きします。

乳幼児が加湿器（スチーム式）の蒸気でやけどをした部位を選択してください。（複数回答）

		回答数	%
全体		29	100%
1	手のひら	16	55%
2	手の甲	10	34%
3	手の指	7	24%
4	腕	1	3%
5	顔	0	0%
6	足の甲	0	0%
7	足の裏	0	0%
8	足の指	0	0%
9	ふくらはぎ	1	3%
10	太腿	1	3%
11	その他	0	0%

Q12-1. Q5-1. で「1」と回答した方にお聞きします。

電気炊飯器の蒸気でのやけどについて、どの程度のやけどだったか教えてください。複数箇所やけどをした場合は、一番ひどかったものをお選びください。

		回答数	%
全体		135	100%
1	1週間未満程度で完治	95	70%
2	1週間以上2週間未満で完治	30	22%
3	2週間以上1カ月未満で完治	7	5%
4	1カ月以上	2	1%
5	手術を行った（植皮手術等）	1	1%
6	その他	0	0%

Q12-2. Q5-2. で「1」と回答した方にお聞きします。

電気ポットの蒸気でのやけどについて、どの程度のやけどだったか教えてください。複数箇所やけどをした場合は、一番ひどかったものをお選びください。

		回答数	%
全体		53	100%
1	1週間未満程度で完治	32	60%
2	1週間以上2週間未満で完治	15	28%
3	2週間以上1カ月未満で完治	4	8%
4	1カ月以上	1	2%
5	手術を行った（植皮手術等）	1	2%
6	その他	0	0%

Q12-3. Q5-3. で「1」と回答した方にお聞きします。

電気ケトルの蒸気でのやけどについて、どの程度のやけどだったか教えてください。複数箇所やけどをした場合は、一番ひどかったものをお選びください。

		回答数	%
全体		86	100%
1	1週間未満程度で完治	51	59%
2	1週間以上2週間未満で完治	23	27%
3	2週間以上1カ月未満で完治	6	7%
4	1カ月以上	5	6%
5	手術を行った（植皮手術等）	1	1%
6	その他	0	0%

Q12-4. Q5-4. で「1」と回答した方にお聞きします。

加湿器（スチーム式）の蒸気でのやけどについて、どの程度のやけどだったか教えてください。複数箇所やけどをした場合は、一番ひどかったものをお選びください。

		回答数	%
全体		29	100%
1	1週間未満程度で完治	17	59%
2	1週間以上2週間未満で完治	9	31%
3	2週間以上1カ月未満で完治	2	7%
4	1カ月以上	1	3%
5	手術を行った（植皮手術等）	0	0%
6	その他	0	0%

Q13-1. 電気炊飯器をお持ちの方にお聞きします。

電気炊飯器を設置していた（している）場所を詳しく教えてください。

		回答数	%
全体		4915	100%
1	居間	249	5%
2	台所	4652	95%
3	その他	14	0%

Q13-2. 電気ポットをお持ちの方にお聞きします。

電気ポットを設置していた（している）場所を詳しく教えてください。

		回答数	%
全体		1541	100%
1	居間	195	13%
2	台所	1323	86%
3	その他	23	1%

Q13-3. 電気ケトルをお持ちの方にお聞きします。

電気ケトルを設置していた（している）場所を詳しく教えてください。

		回答数	%
全体		3936	100%
1	居間	246	6%
2	台所	3653	93%
3	その他	37	1%

Q13-4. 加湿器（スチーム式）をお持ちの方にお聞きします。

加湿器（スチーム式）を設置していた（している）場所を詳しく教えてください。

		回答数	%
全体		1217	100%
1	居間	812	67%
2	台所	202	17%
3	その他	203	17%

Q14-1. 電気炊飯器をお持ちの方にお聞きします。

電気炊飯器を設置していた（している）場所は、日常的に乳幼児が出入りしていた（している）場所か教えてください。

		回答数	%
全体		4915	100%
1	日常的に乳幼児が出入りしていた（している）場所	3206	65%
2	普段は入らない場所	1697	35%
3	その他	12	0%

Q14-2. 電気炊ポットをお持ちの方にお聞きします。

電気ポットを設置していた（している）場所は、日常的に乳幼児が出入りしていた（している）場所か教えてください。

		回答数	%
全体		1541	100%
1	日常的に乳幼児が出入りしていた（している）場所	997	65%
2	普段は入らない場所	540	35%
3	その他	4	0%

Q14-3. 電気ケトルをお持ちの方にお聞きします。

電気ケトルを設置していた（している）場所は、日常的に乳幼児が出入りしていた（している）場所か教えてください。

		回答数	%
全体		3936	100%
1	日常的に乳幼児が出入りしていた（している）場所	2489	63%
2	普段は入らない場所	1431	36%
3	その他	16	0%

Q14-4. 加湿器（スチーム式）をお持ちの方にお聞きします。

加湿器（スチーム式）を設置していた（している）場所は、日常的に乳幼児が出入りしていた（している）場所か教えてください。

		回答数	%
全体		1217	100%
1	日常的に乳幼児が出入りしていた（している）場所	945	78%
2	普段は入らない場所	264	22%
3	その他	8	1%

Q15-1. 電気炊飯器をお持ちの方にお聞きします。

電気炊飯器の設置場所での置き方について教えてください。

		回答数	%
全体		4915	100%
1	床に平置き	110	2%
2	テーブル置	495	10%
3	食器棚置	2144	44%
4	レンジ台置	2060	42%
5	その他	106	2%

Q15-2. 電気ポットをお持ちの方にお聞きします。

電気ポットの設置場所での置き方について教えてください。

		回答数	%
全体		1541	100%
1	床に平置き	62	4%
2	テーブル置	327	21%
3	食器棚置	554	36%
4	レンジ台置	513	33%
5	その他	85	6%

Q15-3. 電気ケトルをお持ちの方にお聞きします。

電気ケトルの設置場所での置き方について教えてください。

		回答数	%
全体		3936	100%
1	床に平置き	79	2%
2	テーブル置	623	16%
3	食器棚置	1525	39%
4	レンジ台置	1396	35%
5	その他	313	8%

Q15-4. 加湿器（スチーム式）をお持ちの方にお聞きします。

加湿器（スチーム式）の設置場所での置き方について教えてください。

		回答数	%
全体		1217	100%
1	床に平置き	592	49%
2	テーブル置	289	24%
3	食器棚置	94	8%
4	レンジ台置	69	6%
5	その他	173	14%

Q16-1. 電気炊飯器をお持ちの方にお聞きします。

電気炊飯器の設置場所での高さについて教えてください。

		回答数	%
全体		4915	100%
1	0～30cm未満	283	6%
2	30cm以上～60cm未満	1289	26%
3	60cm以上～90cm未満	1728	35%
4	90cm以上	1609	33%
5	その他	6	0%

Q16-2. 電気ポットをお持ちの方にお聞きします。

電気ポットの設置場所での高さについて教えてください。

		回答数	%
全体		1541	100%
1	0～30cm未満	130	8%
2	30cm以上～60cm未満	277	18%
3	60cm以上～90cm未満	509	33%
4	90cm以上	620	40%
5	その他	5	0%

Q16-3. 電気ケトルをお持ちの方にお聞きします。

電気ケトルの設置場所での高さについて教えてください。

		回答数	%
全体		3936	100%
1	0～30cm未満	243	6%
2	30cm以上～60cm未満	559	14%
3	60cm以上～90cm未満	1237	31%
4	90cm以上	1885	48%
5	その他	12	0%

Q16-4. 加湿器（スチーム式）をお持ちの方にお聞きします。

加湿器（スチーム式）の設置場所での高さについて教えてください。

		回答数	%
全体		1217	100%
1	0～30cm未満	529	43%
2	30cm以上～60cm未満	177	15%
3	60cm以上～90cm未満	224	18%
4	90cm以上	281	23%
5	その他	6	0%

Q17-1. 電気炊飯器をお持ちの方にお聞きします。電気炊飯器の使用頻度を教えてください。

		回答数	%
全体		4915	100%
1	概ね毎日使用している	3843	78%
2	週に数回使用している	931	19%
3	月に数回使用している	85	2%
4	特定の時期にのみ使用している	1	0%
5	現状は使用していない	55	1%

Q17-2. 電気炊飯器をお持ちの方にお聞きします。電気ポットの使用頻度を教えてください。

		回答数	%
全体		1541	100%
1	概ね毎日使用している	1066	69%
2	週に数回使用している	247	16%
3	月に数回使用している	84	5%
4	特定の時期にのみ使用している	15	1%
5	現状は使用していない	129	8%

Q17-3. 電気ケトルをお持ちの方にお聞きします。電気ケトルの使用頻度を教えてください。

		回答数	%
全体		3936	100%
1	概ね毎日使用している	2592	66%
2	週に数回使用している	865	22%
3	月に数回使用している	281	7%
4	特定の時期にのみ使用している	24	1%
5	現状は使用していない	174	4%

Q17-4. 加湿器をお持ちの方にお聞きします。加湿器（スチーム式）の使用頻度を教えてください。

		回答数	%
全体		1217	100%
1	概ね毎日使用している	309	25%
2	週に数回使用している	170	14%
3	月に数回使用している	142	12%
4	特定の時期にのみ使用している	348	29%
5	現状は使用していない	248	20%

Q18. 高温の蒸気でやけどをしないための対策機能が設定された商品があるのを知っているか教えてください。知っているものを全て選択してください。（複数回答）

		回答数	%
全体		5000	100%
1	電気炊飯器から出る蒸気をなくすもしくは、低減させる (呼称例 蒸気レス / 蒸気カット / 蒸気セーブ)	1564	31%
2	電気ポットから出る蒸気をなくすもしくは、低減させる (呼称例 蒸気レス / 蒸気カット / 蒸気セーブ)	912	18%
3	電気ケトルから出る蒸気をなくすもしくは、低減させる (呼称例 蒸気レス / 蒸気カット / 蒸気セーブ)	1272	25%
4	加湿器（スチーム式） 空気と混ぜて、蒸気口から出る蒸気の温度を低下させる	692	14%
5	知っているものはひとつもない	2812	56%

Q19-1. 電気炊飯器をお持ちの方にお聞きします。

お手持ちの電気炊飯器に高温の蒸気でやけどをしないための対策機能が付いているか教えてください。

		回答数	%
全体		4915	100%
1	付いている	563	11%
2	付いていない	2769	56%
3	わからない	1583	32%

Q19-2. 電気ポットをお持ちの方にお聞きします。

お手持ちの電気ポットに高温の蒸気でやけどをしないための対策機能が付いているか教えてください。

		回答数	%
全体		1541	100%
1	付いている	293	19%
2	付いていない	802	52%
3	わからない	446	29%

Q19-3. 電気ケトルをお持ちの方にお聞きします。

お手持ちの電気ケトルに高温の蒸気でやけどをしないための対策機能が付いているか教えてください。

		回答数	%
全体		3936	100%
1	付いている	488	12%
2	付いていない	2263	57%
3	わからない	1185	30%

19-4. 加湿器（スチーム式）をお持ちの方にお聞きします。

お手持ちの加湿器（スチーム式）に高温の蒸気でやけどをしないための対策機能が付いているか教えてください。

		回答数	%
全体		1217	100%
1	付いている	202	17%
2	付いていない	620	51%
3	わからない	395	32%

Q20-1. Q19-1. で「2」と回答した方にお聞きします。

電気炊飯器をお持ちの方で対策機能が「付いていない」と回答した方にお聞きします。対策機能付きを選択しなかった理由を教えてください。

		回答数	%
全体		2769	100%
1	対策機能自体を知らなかったから	1552	56%
2	欲しい機種に対策機能がなかったから	301	11%
3	対策機能付きの価格が高かったから	202	7%
4	もらいものや景品等で、自分で選べなかったから	176	6%
5	特に必要性を感じなかったから	502	18%
6	その他	36	1%

Q20-2. Q19-2. で「2」と回答した方にお聞きします。

電気ポットをお持ちの方で対策機能が「付いていない」と回答した方にお聞きします。対策機能付きを選択しなかった理由を教えてください。

		回答数	%
全体		802	100%
1	対策機能自体を知らなかったから	437	54%
2	欲しい機種に対策機能がなかったから	101	13%
3	対策機能付きの価格が高かったから	75	9%
4	もらいものや景品等で、自分で選べなかったから	63	8%
5	特に必要性を感じなかったから	116	14%
6	その他	10	1%

Q20-3. Q19-3. で「2」と回答した方にお聞きします。

電気ケトルをお持ちの方で対策機能が「付いていない」と回答した方にお聞きします。対策機能付きを選択しなかった理由を教えてください。

		回答数	%
全体		2263	100%
1	対策機能自体を知らなかったから	1276	56%
2	欲しい機種に対策機能がなかったから	246	11%
3	対策機能付きの価格が高かったから	148	7%
4	もらいものや景品等で、自分で選べなかったから	170	8%
5	特に必要性を感じなかったから	398	18%
6	その他	25	1%

Q20-4. Q19-4. で「2」と回答した方にお聞きします。

加湿器（スチーム式）をお持ちの方で対策機能が「付いていない」と回答した方にお聞きします。対策機能付きを選択しなかった理由を教えてください。

		回答数	%
全体		620	100%
1	対策機能自体を知らなかったから	319	51%
2	欲しい機種に対策機能がなかったから	90	15%
3	対策機能付きの価格が高かったから	51	8%
4	もらいものや景品等で、自分で選べなかったから	35	6%
5	特に必要性を感じなかったから	111	18%
6	その他	14	2%

Q21. 乳幼児が蒸気に触れようとするといった、蒸気や湯気に興味を示している傾向はみられるかを教えてください。

乳幼児がやけどややけどをしそうになった経験がある方は、やけどする前のことについて教えてください。

		回答数	%
全体		5000	100%
1	傾向がみられた / 傾向がみられる	1588	32%
2	傾向がみられなかった / 傾向はみられない	3363	67%
3	その他	49	1%

Q22-1. 電気炊飯器をお持ちの方にお聞きします。どうすれば蒸気でやけどをしたり、やけどをしそうになった状況を回避できた、またはできると考えますか。あなた自身の考えでお答えください。該当するものを全て選択ください。（複数回答）

		回答数	%
全体		4915	100%
1	乳幼児の手の届かないところにおく	4509	92%
2	高温蒸気への対策機能が付いたものを選択する	1437	29%
3	その他	71	1%

Q22-2. 電気ポットをお持ちの方にお聞きします。どうすれば蒸気でやけどをしたり、やけどをしそうになった状況を回避できた、またはできると考えますか。あなた自身の考えでお答えください。該当するものを全て選択ください。(複数回答)

		回答数	%
全体		1541	100%
1	乳幼児の手の届かないところにおく	1345	87%
2	高温蒸気への対策機能が付いたものを選択する	502	33%
3	その他	16	1%

Q22-3. 電気ケトルをお持ちの方にお聞きします。どうすれば蒸気でやけどをしたり、やけどをしそうになった状況を回避できた、またはできると考えますか。あなた自身の考えでお答えください。該当するものを全て選択ください。(複数回答)

		回答数	%
全体		3936	100%
1	乳幼児の手の届かないところにおく	3667	93%
2	高温蒸気への対策機能が付いたものを選択する	1070	27%
3	その他	40	1%

Q22-4. 加湿器(スチーム式)をお持ちの方にお聞きします。どうすれば蒸気でやけどをしたり、やけどをしそうになった状況を回避できた、またはできると考えますか。あなた自身の考えでお答えください。該当するものを全て選択ください。(複数回答)

		回答数	%
全体		1217	100%
1	乳幼児の手の届かないところにおく	1010	83%
2	高温蒸気への対策機能が付いたものを選択する	232	19%
3	スチーム式/加熱式(熱い蒸気が出るタイプのもの)ではない加湿器を選択する	219	18%
4	その他	18	1%

Q23-1. 電気炊飯器をお持ちの方にお聞きします。商品でどんなことが改善されれば蒸気でのやけどを防げるとお考えですか。あなた自身の考えでお答えください。該当するものを全て選択ください。(複数回答)

		回答数	%
全体		4915	100%
1	蒸気を出さなくした商品の普及	3950	80%
2	取扱説明書に目立つように蒸気口から出る蒸気でやけどする旨の注意喚起を表示	660	13%
3	本体に目立つように蒸気口から出る蒸気でやけどする旨の注意喚起を表示	971	20%
4	蒸気口から出る蒸気の見当の温度を表示する	660	13%
5	その他	40	1%

Q23-2. 電気ポットをお持ちの方にお聞きします。商品でどんなことが改善されれば蒸気でのやけどを防げるとお考えですか。あなた自身の考えでお答えください。該当するものを全て選択ください。(複数回答)

		回答数	%
全体		1541	100%
1	蒸気を出さなくした商品の普及	1219	79%
2	取扱説明書に目立つように蒸気口から出る蒸気でやけどする旨の注意喚起を表示	269	17%
3	本体に目立つように蒸気口から出る蒸気でやけどする旨の注意喚起を表示	289	19%
4	蒸気口から出る蒸気の見当の温度を表示する	168	11%
5	その他	8	1%

Q23-3. 電気ケトルをお持ちの方にお聞きします。商品でどんなことが改善されれば蒸気でのやけどを防げるとお考えですか。あなた自身の考えでお答えください。該当するものを全て選択ください。(複数回答)

		回答数	%
全体		3936	100%
1	蒸気を出さなくした商品の普及	3108	79%
2	取扱説明書に目立つように蒸気口から出る蒸気でやけどする旨の注意喚起を表示	546	14%
3	本体に目立つように蒸気口から出る蒸気でやけどする旨の注意喚起を表示	763	19%
4	蒸気口から出る蒸気の見当の温度を表示する	506	13%
5	その他	29	1%

Q23-4. 加湿器（スチーム式）をお持ちの方にお聞きします。商品でどんなことが改善されれば蒸気でのやけどを防げるとお思いますか。あなた自身の考えでお答えください。該当するものを全て選択ください。（複数回答）

		回答数	%
全体		1217	100%
1	蒸気を出さなくした商品の普及	920	76%
2	取扱説明書に目立つように蒸気口から出る蒸気でやけどする旨の注意喚起を表示	171	14%
3	本体に目立つように蒸気口から出る蒸気でやけどする旨の注意喚起を表示	219	18%
4	蒸気口から出る蒸気を目安の温度を表示する	170	14%
5	その他	13	1%